

2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [香美市立香北中学校] 担当教諭名 [堀見 絵里沙] (2年1組 21名)
 相手国・地域 [台湾]
 海外学校名 [Xinpu Junior High School] 担当教諭名 [Judy Wu]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	プレコミュニティプロジェクト「SDGs×グローバルな文脈」	15

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	SDGsNo.11 住み続けられるまちづくりを
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	私たち中学生は、自分や相手や周りの人々にとってよりよい暮らしを実現するために、地域の特色や良さをいかしながら、自分たちにできることに少しずつ取り組んで、「住み続けられるまちづくりを」目指しています。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
台湾の交流校とビデオミーティングやメール、動画や写真のやり取り等を通して、コミュニケーションを取りながら進めることができた。	学校行事や総合的な学習の時間として取り組んでいることと、並行してできるときとできないときがあり、時間の配分が難しかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 外国の同年代の子どもたちと交流することが初めてで、自分たちがこれまでに学習してきたことを共有することで、視野を広げることができた。 英語でコミュニケーションを取ることの必要性、大切さを学んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 台湾の学校と交流することで、生徒たちにグローバルな視点で物事を見たり考えたりするように意識させることが、今までより明確にできるようになった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月	ビデオミーティング(自己紹介)	ALTの先生以外に外国語で自分のことを伝えることが初めてで、緊張をしたり、日々の学習の大切さを学んだりすることができた。	総合
共有 テーマ学習	6月 ～ 10月	グループに分かれて、SDGsに近づくために調査、計画、実行 共通のテーマを動画で共有	実行に移すことが難しいことや時間がかかるということを学んだ。	総合
融合 メッセージ作成	11月	ビデオミーティング(教員) 壁画案の共有	自分たちの住んでいる町を中心に、「住み続けられることのできるまちづくり」について考えを深めることができた。	総合
創造 壁画制作	12月	壁画制作	リーダーが中心となり、てきぱきと進めることができた。	総合
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	振り返り ビデオレター作成 ビデオミーティング	自分たちの取組みや感じたこと、考えたことをビデオレターで届けることができた。 ビデオミーティングでお互いに感じたことを話し合うことができた。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	ビデオ会議を重ねるごとに台湾の生徒を身近に感じることができ始めた。日々の生活や授業の中で、外国ならどうだろうと考える生徒が増えた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	英語や相手の文化を理解することが最優先で、「本当にそうと言えるのか」といった疑問を持つことができなかった。
主体的に考え行動する力	5	SDGsの学習を通して自分たちで課題を見つけ、計画し、行動に移すことができた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	自信を持って話すことがあまりできなかったのので、授業や行事等で外国の人たちと交流する機会を設定していきたい。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	自分たちの住んでいる地域から「住み続けられるまちづくりを」していることと色々なことを考えることができた。